

# 令和8年の年頭に当たり、船橋市国際交流協会会長嘉規洋より 新年のご挨拶を申し上げます。



謹んで新春のお慶びを申し上げます。



会員の皆様、並びに日頃より船橋市国際交流協会の活動にご理解とご協力を賜っております関係者の皆様に、心より御礼申し上げます。

さて、船橋市の人口は昨年12月時点でおよそ65万人を超え、そのうち外国人市民の比率は4%を越えております。

これは、市民の25人に1人が外国人ということになり、本市が多様な文化や価値観を有する都市へと着実に歩みを進めていることを示しております。

また、令和8年度は、本市の姉妹都市であるアメリカ合衆国カリフォルニア州ヘイワード市との姉妹都市提携40周年という、大変意義深い節目の年を迎えます。これまで両市が積み重ねてきた交流の歴史を振り返るとともに、次の世代へとつながる新たな国際交流の形を築いていく一年にしてまいりたいと考えております。

国際情勢や社会環境が大きく変化する中にあっても、地域に根ざした草の根の国際交流の重要性はますます高まっております。

本年も、多様性を地域の力として活かし、誰もが安心して暮らせる開かれた船橋の実現に向け、協会一丸となって取り組んでまいりたいと存じます。

船橋市国際交流協会会長 嘉規 洋

